

朋友

～総合編～

web版 2022年10月号

神奈川県立横須賀高等学校朋友会

第92号



Contents

会員編


- P1 朋友会の今 P2 会員の紹介
P6 会員のイベント 同窓会情報 会社・お店 著書紹介
P7 朋友会企画 P10 総会報告 各組代表登録について

母校編

- P11 School Topics
P14 特集「座談会：コロナ禍の3年生」 「参観：横高の授業風景」
P18 合格実績 P19 校長あいさつ・母校教員異動

お知らせ

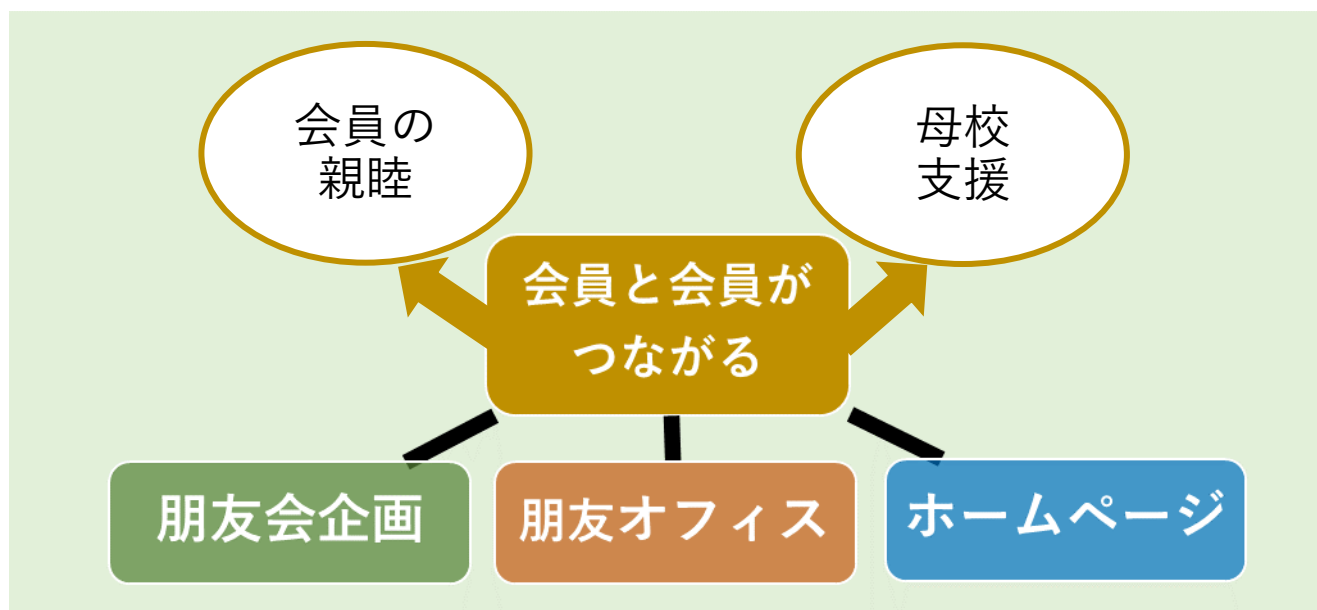
- P20 会長あいさつ P21 役員等紹介 P22 各組代表
P24 会費納入のお願い P25 部室扉の整備の報告

 **Ctrl+G⇒ジャンプ⇒移動先ページ⇒ページ番号⇒ジャンプ**
で見た記事のページに移動できます。

表紙写真紹介 上田 寛さん (10期)

1998 (平成10) 年から会報「朋友」の編集作業に関わっている。2008年の母校100周年の記念誌「百年の風」では編集副委員長を務めた。今は、校史資料室の展示資料などに従事されている。
校史資料室にて

2022年度 朋友会の今



朋友会企画 卒業生はどなたでも企画・参加できます。

- ・卒業生による卒業生のための企画

朋友オフィス 来訪の際はメールか電話で予約をお願いします。

- ・利便性の良い横須賀中央での事務作業
(情報発信、情報管理、出納、記念品発送、希望者に会報「朋友」紙面発送、同窓会補助、朋友会企画協力、母校との連携 等)
- ・役員・スタッフとの情報交換 (Zoom含む)
- ・現金での会費納入受付
- ・会員同士でのリアルな交流 (コロナ禍のため、現在は行っていません)

ホームページ いつでもどこでも閲覧できます。どなたでも寄稿できます。

- ・[紹介]会員の紹介、会員が関わる会社・お店一覧
- ・[案内]朋友会企画、会員のイベント、会報「朋友」(6月号母校編、8月号会員編、10月号総合編)
- ・[登録]会員情報変更登録、各組代表登録、後輩ナビ登録
- ・[お知らせ]朋友オフィス、校史資料室、母校の今 他

会員と会員がつながる ご協力をお願いします。

- ・メールアドレス登録、会員情報変更連絡をお願いします。
- ・公式・会員限定のFacebookでは、ホームページのTopixの案内を投稿しています。
- ・Facebook、Twitter、Instagram、公式LINEをご利用ください。
- ・会費年額1,500円の納入をお願いします。



名前：近藤 横（こんどう たけし）
卒業期：11期
職業：海上輸送コンテナ製造会社
 ブリーズインターナショナル(株) 代表取締役社長
 (英文名：BREEZE INTERNATIONAL INC.,)

2002年に、ブリーズインターナショナル(株)を設立。ご自身の、フルハーフ社時代から蓄積したコンテナや冷凍機器に関わる豊富な知識と関連業界(国内外船会社、冷凍機・材料メーカー、修理会社など)における幅広い人脈と信頼関係を生かした営業力と技術的知識により、各種コンテナ・冷凍機の開発・設計ならびに販売を開始しました。またアメリカの冷凍機メーカーのI.R.サーモキング社より、同社の実績と技術力や大手船会社における信用が高く評価され、海上コンテナ用冷凍機並びにM&R(部品を含む)の正規ディラー(総代理店)契約を締結しました。

これを契機に省エネを念頭に置いた技術の開発につとめ、+40℃～-60℃と幅広い温度・湿度管理を要する特殊輸送機器、冷蔵機器の設計・製造・販売・アフターサービスまでを包含するトータルサービスを提供する新規事業を起ち上げ、今日の私達の生活に欠くことのできない、冷凍食品、果物、野菜、製品などが早く安く手に入る時代の構築に貢献しています。

名前：大橋 教良（おおはし のりよし）
卒業期：18期
職業：医師 日本登山医学会国際山岳医

DiMM(Diploma in Mountain Medicine)とは直訳では「山岳医療学士」ですが、「学士」は勝手に使用できないため、日本登山医学会では「国際山岳医」の呼称を使用しています。

DiMMの称号が得られる各国共通の教育コースを日本登山医学会が運用していることを知り、2010年63歳で応募、2012年に修得しました。

このコースは岩稜・氷河を持つヨーロッパアルプスで「山岳救助隊に同行して遭難現場で初療を行う医師」というコンセプトが含まれるため高度上昇（酸素減少）による病態（高所医学）、低温環境、気象学等の座学に加えてロッククライミング、冬山登攀など登攀技術の検定も含まれる全120時間の課程です。

現在DiMM修得の仲間と長野県の八ヶ岳中腹に赤岳鉱泉山岳診療所を開設し、救急医療の経験も生かして、安全登山のために年間を通しての週末のボランティア医療活動に参加しています。



名前 : 阿部友子 (あべともこ)
卒業期 : 25期
職業 : ピアニスト

逗子生まれ、在住。大学時代にピアノ弾き語りの仕事を始め、ヤマハ音楽教室講師、大手ホテルでラウンジピアニスト、ブライダルプレイヤーとして活躍。ご主人が横須賀中央のレストラン「ステーショングリル」を経営していた頃は、週末にピアノ演奏でお店の雰囲気醸し出していた。

2018年には「第3回内幸町ホールアワード・シャンソンコンクール」本選出場を果たすなど"うたうピアニスト"として活動の場を広げている。

現在は音楽サロン「アルベージュ」を主宰しピアノや歌の指導、イベント・パーティーでの演奏、シャンソンなど歌の伴奏活動を行っている。

毎月主催する逗子文化プラザさざなみホールでの独唱歌会「ラ・プラージュ」は11年目を迎えた。

2022年には4月16日(土) 逗子文化プラザなぎさホールでピアノと歌のリサイタルを開催しました。

名前 : 堀江 誠 (ほりえ まこと)
卒業期 : 29期
職業 : 三井住友ファイナンス&リース 特別顧問

1981年 一橋大学経済学部卒業
 1983年 住友商事入社 鋼管貿易部配属
 1988年から1995年ロンドン駐在
 2000年から2008年ヒューストン駐在
 2019年 住友商事退職
 2019年 三井住友ファイナンス&リース会長
 2022年 同 特別顧問就任

入社当時はラーメンからミサイルまでと言われる程あらゆる製品を扱うことが総合商社であり、主力のビジネスは日本製品の海外向け輸出であった。ところがその後情報技術の発達などにもとない、商社冬の時代と言われる苦しい時を迎えることになる。

商社は、ビジネスを取り巻くマクロ環境の変化を理由に、その組織とビジネスモデルを変化させ、トレードから事業投資、事業経営と軸足を移してきた。今では、ESGあるいはSDGsといった理念に基づいた社会課題の解決に向けた投資やデジタル化といったことに、大型なものからスタートアップまで幅広く行うようにまでなっている。

商社に勤めて40年間、商社マンとして日本、海外に向けてチャレンジしてきたことを「リレー講演でチャンスを掴め！第8回」で後輩に向けた講演を実施した。



名前 : 宮城 摩理 (みやぎ まり)
卒業期 : 43期
職業 : 歌手

東京音楽大学卒業後、新国立劇場、二期会の多数のオペラや演奏会に出演。浦賀中学校教諭や少年工科大学校の合唱部指導も務める。

テレビCM「ポケモン・ヌードル」「おくすりのめたね」「ベイシア」

ラジオCM「痛散湯」「東京スター銀行」など、数多くのCMソングも担当。

ディズニーシーオープン当初からホテルミラコスタで「マリアベリッシマ」役として出演。各ホテルのブライダルショーに出演。ちびっこ向けバンドの歌のお姉さんとしても活躍。オペラ、クラシックだけでなく、ポップス・カンツォーネ・童謡・唱歌・演歌までこなす。

2020年6月に「Shorobar」(ショロバー)(京急三浦海岸駅から徒歩4分)というライブバーをオープンさせた。

母校創立110周年を祝うMusic Festival(2018年10月8日)では司会を務めた。2022年10月15日に開催される第17回青春かながわ校歌祭のピアノ伴奏を務める。

名前 : 宮原 暁子 (みやはら あきこ)
卒業期 : 52期
職業 : 一般社団法人ヨガセラピスト協会 代表理事

- ・2004年 人事コンサルティング会社入社。
- ・2008年 恵比寿駅前にアーユルヴェーダとヨガのサロンを友人と立ち上げ、ヨガサロン 部長就任。一般社団法人ヨガセラピスト協会設立。
- ・2018年～2022年 同協会静岡東部局、名古屋局、静岡中部局、埼玉局、福島局、北海道局、栃木局、長野局設立

現在は、西洋的アプローチのみならず、インドの師から学んだ古典から伝わる秘儀を伝えている。

近代ヨガの父クリシュナマチャリヤ師のヨガセンターのティーチャートレーニングでは、クラスの中で最も成績が良く、スターアワード賞を授かる。

月に1度、自宅にてこだわり元氣ランチ会を提供。

ヨガやアーユルヴェーダなどの体験や宿泊、翌朝のブランチ体験もオプションにて選択できるプチリトリート会を開催したり、農園ごはんと古民家ヨガ会も毎月開催している。



名前 : 新田 真隆 (にった まさたか)
卒業期 : 58期
職業 : インターネット広告コンサルタント
 (フリーランス)

九州大学芸術工学部を卒業後に2社のインターネット広告代理店や弁護士事務所での勤務を経て、2018年4月に独立。以降、フリーランスのインターネット広告コンサルタントとして活動中。

独立と同時にGoogleのプロダクト エキスパート プログラム(※1)に参加し、Google 広告部門において最高ランクの「ダイヤモンド プロダクト エキスパート」として、国内で唯一の認定を受ける(※2)。

Google 広告に関する高度な知識を活かし、中小企業から上場企業までの幅広い広告主に対して、Google 広告を中心としたインターネット広告を利用した集客をサポートしている。

※1：プロダクト エキスパート プログラム
 Googleが、Googleのサービスの利用者の中から「Googleのことについて詳しく、他の利用者に積極的に情報提供をしてくれる献身的な利用者」を選出して認定する制度。その知識のレベルや貢献度に応じて上から、ダイヤモンド、プラチナ、ゴールド、シルバーのランクが存在している。

※2：2022年1月1日現在

名前 : 八村 倫太郎
 (はちむら りんたろう)
卒業期 : 70期
職業 : 俳優 歌手

八村倫太郎 Rintaro Hachimura

1999年7月28日神奈川県生まれ。2019年、ホリプロ主催のオーディション『Star Boys Audition』合格者による、6人組ダンス&ヴォーカルグループ「WATWING (ワトウィン)」のメンバーとして芸能活動をスタートする。

2021年9月に1stEP『Take off,』でトイズファクトリーよりメジャーデビューを果たす。

2022年10月12日メジャー1stシングル『Honey, You!』のリリースが決定しており、2023年1月にはWATWINGとして初となる、東阪Zeppツアー『WATWING TOUR 2022』振替公演を予定している。

グループとして活動する一方で、俳優業にも挑戦しており、2021年放送のドラマ『ホメられたい僕の妄想ごはん』で俳優デビュー、2022年8月19日より公開の映画『サバカンSABAKAN』にも出演。2022年10月期TBS火曜ドラマ『君の花になる』にメインキャストとして出演することが決定しており、ますます活躍の幅を広げている。

会員のイベントの報告



阿部 友子 (25期)

2022/4/16 ピアノエレガンス



宮城 摩理 (43期)

2022/10/2 ジャズライブ

会員が携わる会社・お店一覧の紹介

・北見 正則 (24期)

【飲食】noB'z

横須賀中央駅近く『若松マーケット』内にある会員制居酒屋『noB'z』を運営しています。

同窓会情報

- ・【中37期・高1期】2021/12/20 「偲ぶ 記恩ヶ丘」が中37期&高1期を招集
- ・【72期】2022/1/8 二十歳を祝う学年同窓会
- ・【4期】2022/4/4 米寿の会開く
- ・【中37期・高1期】2022/5/16 プチ同窓会
- ・予定【71期】2022/10/22 二十歳を祝う学年同窓会
- ・予定【73期】2023/1/8 二十歳を祝う学年同窓会
- ・予定【13期】2023/3/5 学年同窓会

会員の紹介を更新しました！



林明輝 (40期)



小沢康弘 (40期)



羽山奈保 (49期)



小林洋平 (49期)

卒業生の著書を紹介します！



小沢 康弘 (40期)

旭川商業高校吹奏楽部のキセキ



小沢 康弘 (40期)

吹奏楽部バンザイ!!コロナに負けない

朋友会企画

朋友会のネットワークを広げることを目的とした、卒業生による卒業生のための企画です。従前の活動を「今」に合わせて2018年度より始めました。

2018年度には、母校創立110周年を記念して行ったミュージックフェスティバル（よこすか芸術劇場にて）をはじめ、横須賀高校記念館や朋友オフィスでのミニ講演会を行いました。その後コロナ禍で一時中断していましたが、オンラインを利用した「リレー講演でチャンスを掴め！」を2021年2月にスタートし、2022年度「朋友会発足110年・母校創立115周年」の節目の年にリアルな開催を含めて再スタートします。卒業生同士の新たな楽しい出会いの場となる企画の実施をお待ちしています。

企画者：卒業生の皆さんは、朋友会のネットワークを広げるために、どなたでも企画（発案）できます。朋友オフィスにメールまたは電話でご相談ください。

朋友会では、企画情報の発信、当日の企画の一部補助および協力を行います。

参加者：卒業生であればどなたでも参加できます。ホームページから参加申込みできます。

（企画例）

- ・コンサート（個人、グループ、参加者を募って）
- ・展示会（絵画、陶芸、写真等 合同開催もOK）
- ・講演（リレー講演でチャンスを掴め！）
- ・勉強会（就活について、〇〇について、等）
- ・異業種交流会
- ・講座（料理、生け花、絵画、陶芸、将棋、写真、ハイキング、スポーツ等）

2022年10月後半～11月の朋友会企画案内

・横高生の知らない和漢診療の世界

・40期 地野充時

漢方専門医、医学博士

・参加費無料・事前登録制

・参加申込

<https://kenyoko-hyk.jp/tanoshimu/tanoshimuevent/2022/10/-1022.html>

10月22日(土) 15:00～16:30

@横須賀高校 & Zoom



・リレー講演でチャンスを掴め！第9回

・「日本経済復活のカギを握る

インバウンド市場と地方創生

～15兆円市場に挑むスタートアップ起業とは～

・46期 加藤史子

WAmazing株式会社 代表取締役社長CEO

・参加費無料・事前登録制

・参加申込

<https://kenyoko-hyk.jp/tanoshimu/tanoshimuevent/2022/10/-1023.html>

10月23日(日) 16:00～17:00

@Zoom



朋友会企画

- ・初代校長吉田庫三先生没後百年
展示解説
- ・10期 上田寛
校史資料室担当
- ・参加費無料・事前登録制
- ・参加申込

<https://kenyoko-hyk.jp/tanoshimu/tanoshimuevent/2022/10/-1029.html>

10月29日(土) 10:00~11:30

@横須賀高校 校史資料室



- ・演奏とお話で楽しむ記念館コンサート
- ・47期 宮本史利さん
オペラ歌手
- ・参加費無料・事前登録制
- ・参加申込
ホームページに掲載予定

11月6日(日) 14:00~15:00

@横須賀高校 記念館



2022年7月~10月前半の朋友会企画報告



【吹奏楽部OB会 雑の会】

2022.8.21(日) 13:30~16:00

- 演奏者 吹奏楽部OB 15人
- 参加者 卒業生、卒業生ご家族、
地域の方
- 企画者 吹奏楽部OB会
三浦正順 (48期)



【リレチャン第8回】

2022.8.28(日) 16:00~17:00 @Zoom

- タイトル 商社マンが40年間見てきた
日本、世界、そして自分
- 講師 堀江誠(29期)
三井住友ファイナンス&リース株式会社特別顧問
- 参加者 8期~72期 35人
- 企画者 加藤史子(46期) 加藤毅之(59期)
鈴木守 (50期)

朋友オフィスからのお知らせ



【校歌祭練習会】

2022.9.24(土) 13:30~15:00

横須賀高校記念館にて、10月15日(土)に行われる「青春かながわ校歌祭」のための練習会をおこないました。指揮24期志摩尚平さん、ピアノ伴奏43期宮城摩理さん

- 参加者 卒業生21人、在校生7人、
教員2人 計30人
- 企画者 久場 今日子 (43期)



【隠れ家フェス】

2022.10.1(土) 10:00~15:00

横須賀市衣笠町の農園古民家で、野菜の収穫&BBQ&ヨガ体験を行いました。

- 参加者 34期~53期10人とご家族
- 企画者 宮原 暁子 (52期)
多田 浩士 (52期)



【第17回青春かながわ校歌祭】

2022.10.15(土) 12:30~16:00

- 参加者 卒業生27人、在校生11人、
教員 2人 計 40人
- 指揮 志摩 尚平 (24期)
- ピアノ 宮城 摩理 (43期)
- 企画者 久場 今日子 (43期)
大竹 英恵 (34期)

朋友会企画とは…

卒業生による卒業生のための企画

- ・ 普段行っている活動を卒業生向けに拡大して企画
- ・ 新たに卒業生のためにご自分の特技等を活かして企画

卒業生の皆さんからの楽しい企画・発案をお待ちしています。

横須賀高校施設をご利用して企画される場合は、朋友会より横須賀高校に利用のお願いをしています。

ご連絡をお待ちしています。

朋友オフィス

朋友オフィスからのお知らせ

総会報告

2022（令和4）年度の総会が9月4日（日）14時から14時55分まで行われました。海外からの出席も含め144人（うち委任状106人）の出席があり、すべての議案が可決されました。総会は、8期から72期まで幅広い年齢層の会員がオンラインで出席する中、テレビ朝日アナウンサー三上大樹さん（高57期）の司会で、円滑に進行しました。

「各組代表」選出のお願い（会則の改正）

2018年3月の会則の改正により、各期から「各期代表」の選出をお願いしてきました。この度、「各期代表」から「各組代表」に改名し、各クラスから2名以内の各組代表の選出をお願いします。

（役割）

- ・クラスの皆さんへの「朋友会からのお知らせ」の伝達をお願いします。
- ・総会の出席（総会はオンラインで実施予定）

（任期）

- ・各クラスにお任せします。

（選出方法）

各クラスで話し合いをすることが難しいことが予想されます。クラス幹事経験者による登録、または、朋友会をよくしていこうという思いのある方による登録を受け付けます。3名以上の登録がある場合は、総会開催6か月前に、クラスで調整していただくよう朋友オフィスから各組代表登録者にご連絡します。

（備考）

各組代表をお引き受けいただいても、事情により総会にご出席できない方は、委任状による出席が可能です。総会資料は、総会開催1か月前に配信します。出欠の連絡をお願いします。

会長選出は会員から立候補を募集（会則の改正）

2023年9月総会は、会長・監事の選出予定です。末永く朋友会を継続していかれるよう、4月役員会で選挙委員会を発足し、立候補者を受付、総会にて報告します。立候補者が複数名の場合は、役員、監事、常任幹事、各組代表者による選挙を実施します。

メールアドレス登録のお願い

ここ数年間、予算の都合で「朋友会からのお知らせ」を全会員に発送できませんでしたが、今年度は「朋友会発足110年」「母校創立115周年」と節目の年でもあるため、全会員にA4 4ページ版の「お知らせ」の発送を予定しています。経費節減のために、メールアドレス登録をお願いします。登録者には、メールにて「朋友会からのお知らせ2022」を発信します。

3年生（75期）研修旅行

2022年5月23日(月)～26日(木)

3回に及ぶ延期を経て、予定より1年遅れての実施となった75期生(3年生)研修旅行。延期により、研修プログラムの種類を減らさなくてはならなかったり、班別自主行動の時間が短くなってしまいましたが、ようやく実施することができました。1日目は火山の噴火による災害やアイヌ文化について学び、2日目は各クラスでデザインしたアクティビティを楽しみました。3日目は留学生との謎解きプロジェクト、4日目は札幌・小樽の班別自主行動でした。高校生活の素敵な思い出を作ることができて、本当に良かったです。



2年生（76期）研修旅行

2022年5月24日(火)～27日(金)

2年生(76期生)の北海道研修旅行が実施されました！例年と異なりこの学年では個人が探究コースを希望し、コースに応じて分泊しました。初日と2日目は探究コース、3日目は北海道ならではのアクティビティに挑戦！最終日は札幌を中心とした班別自主行動で締めくくり、無事に帰ってきました。たくさん学びつつも楽しい研修旅行になりました！



清掃活動に参加

2022年6月5日(日)に横須賀ロータリークラブ主催の「10,000メートルプロムナードクリーン作戦」に生徒会の8名が参加しました。ヴェルニー公園を約1時間半清掃した後、小泉進次郎前環境大臣による環境問題に関する講演会にも出席しました。



ビブリオバトル全国大会出場！

2年生の永原煌子さんが「全国高等学校ビブリオバトル」の神奈川県予選で優勝し、2023年1月に行われる全国大会への出場が決まりました。

[タウンニュース横須賀版 8月5日号の人物風土記 \(外部サイトへリンク\)](#)

第46回陸上記録会

不入斗陸上競技場で第46回陸上記録会が開催されました！

とても暑い一日でしたが、各クラスとも白熱した競技を展開していました。

今年度の結果は次の通りです。

3年	総合優勝	3組	2位	1組	3位	7組
2年	総合優勝	5組	2位	4組	3位	7組
1年	総合優勝	1組	2位	7組	3位	5組



麻布大学とSSH事業での 連携がスタート！

2022年4月21日(木)、麻布大学と連携事業に関する協定書の調印式を実施しました。本連携により、本校が培ってきたSSH事業と、麻布大学の「麻布出る杭」プログラムの特色を生かし、高大連携を強化し、科学的人材の育成を行います。



Telecollaboration Project 始動！

2021年10月16日(土)、米国イリノイ州にあるWhitney M Young 高校の生徒たちと、

「Telecollaboration Project」を発足しました。両校の生徒がオンラインで協力して互いの国のステレオタイプについてアンケートやインタビューで調査を行い、最終的にInfographics(インフォグラフィックス)にまとめるという新しいオンライン交流です。



※テレコラボレーション (Telecollaboration) とは、ICT 技術を利用し、地域や国境を超えて、言語学習や異文化理解の促進を目指す活動のことです。

※インフォグラフィックス(Infographics)とは、図やイラストを用いることで、情報やデータをわかりやすく表現することです。

「点描画」 「バイオアート」展示

美術(選択美術Ⅰ)の授業において、生物との教科横断的な取り組みを行い、「点描画」「バイオアート」作品が展示されました。

[高校美術×昆虫標本]

2021年7月31日～9月19日

横須賀市自然・人文博物館



[第65回日本学生科学賞神奈川県作品展]

2021年10月8日～12日

神奈川県立青少年センター



[青少年絵画展]

2021年11月1日～14日

衣笠コミュニティセンター



※「点描画」は、鉛筆で多くの細かい点を打って表現する生物学のスケッチ手法です。

※点描画の制作で得られた「気付き」をさらに発展させた平面構成が、「バイオアート」です。

新入生オリエンテーションで校史資料室を見学

4月18日(月)、2022年度入学の77期生7クラス278人が、2021年夏に仮設校舎に移設した校史資料室の見学をしました。上田寛(10期)、藤田博司(21期)、中根淳一(27期)の各氏が、本校の歴史、諸先輩の業績等を説明しました。



第74回卒業式

2022年3月5日(土)、横須賀高校の第74回卒業式が行われ、270人が卒業しました。今年度の卒業式も新型コロナウイルスの感染防止のため、在校生は出席せず、卒業生と保護者、職員の参加でした。

朋友会から卒業記念として、卒業証書ホルダーを贈呈しました。



第77回入学式

2022年4月6日(水)、横須賀高校の入学式が行われました。新たに、77期生278人(7クラス)が入学しました。

鏞英治(たたら えいじ)校長先生が新たに着任されました。



第9回横高未来ナビのお知らせ

朋友会は、横高生のキャリア教育に講師派遣で協力しています。

本年は、初めて平日開催となりますが、後輩ナビゲーター登録者にご協力いただき、8人の講師が職業やその職業に就くまでの道のりを講演します。

今までの横高未来ナビについては、ホームページをご覧ください。

特集 入学時からコロナ禍の3年生 ～生徒会活動と高校生活～

部活動やSSHの取り組みに比べて、あまり脚光をあびない生徒会活動。しかし、なくてはならない存在ということで、生徒会執行部に、今の活動を聞いてみた。

また、現在の3年生は入学時からずっとコロナ禍で高校生活をしている。それに関する思いなども尋ねてみた。

座談会実施日：2022年5月19日 (木)

(敬称略)

[生徒会執行部] 会長 車古健太、副会長 渡辺成海、会計 吉原小百合

[朋友会] 会長 大竹英恵(34期)、副会長 小貫和昭(33期生徒会長)



◆生徒会執行部を担おうとした思い

中学校で生徒会をやって楽しかったから、横高でも生徒会長に立候補したという車古健太さん。他人の役に立つのが好きで、仲間と一緒に何かやるのが好きという。

副会長は渡辺成海さん、会計は吉原小百合さん、その他1人の計4人が現3年生の生徒会執行部。

2年生は5人、1年生は15人で活動している。

◆入学して思ったこと

現在、高校の志望校を決める時、塾で聞く各高校の偏差値が選択の基準になることが多い。「昔は東大合格者とかたくさんいたみたいだけれど」と学校事情が変わってきていることはわかっている様子。

「バス停か駅がほしいなあ」と、鎌倉から通い、サッカー部と生徒会を兼務する車古会長。2005年の学区撤廃により遠方からの通学者も増えているため、立地に不便を感じている生徒が多いようだ。

逆に、現在の横高のいい点として、SSHの指定校になっていることを挙げる生徒が多いようだ。

「やりたいことを研究・調査して、それをまとめて発表していくというプレゼンテーション力をつけるには、SSHの活動はとても役に立っているし、これから社会に出ていく上でもいいことだと思う」との車古会長の話に隣の2人も頷いていた。

◆現在の体制と取り組み方針

最近では、部活を兼部している生徒が多い中、生徒会も一般の部活と兼部することが多いという。

「横高生のための生徒会」をモットーに活動しているが、メインの役割は部活動の予算折衝。

車古会長は、「もっと何かしたい」という思いで横高新聞を毎月発行している。全生徒にグループフォームでアンケートを取り、その結果を新聞記事にし、さらにアンケートの中で、全校に紹介して欲しい先生を募って新聞で紹介している。また、インスタを使って情報発信もしている。

昨年の学校説明会では、生徒会が中学生やその保護者に横須賀高校の紹介をした。今年の新入生から、「先輩、知っています」と声をかけられることも。

◆横須賀高校生徒会の活動

毎年6月に行われる会長選挙によって選出された会長が副会長、書記、会計等の執行部を組織し、生徒会活動の企画・運営を行っている。

主な活動は、生徒総会、新入生オリエンテーション、部活動の予算折衝、他校生徒会との交流等である。体育祭・文化祭等の行事については、実行委員会が独立して運営している。

◆コロナ禍での高校生活を振り返ると

【休校中】

- 入学式以降、登校禁止となった期間は精神的にも肉体的にもきつかった。
- 休校期間中に好きな音楽を聴いたことで、バイオリンが好きになった。クイズも好きになった。
- 運動ができないのがネックだった。

【高校生活】

- 部活動が思うようにできなかったし、高校生活ではコロナによる活動の制限があったが、それに慣れざるを得ない状況だった。
- 入学直後の休校中に人と触れ合うことに飢えた状態となり、結果としてクラスとかの親密さは濃くなったかもしれない。
- 最初からコロナ禍での高校生活だったので、後悔せず、今を楽しむことを考えた方がいいかな?と 思って過ごした。
- もっとカラオケに行かれたのかも。そして、マスク外して歌えたのかもしれない。

【部活】

- 平日4日以内と、部活の時間制限があった。
- 最後の大会に向けて練習していたのに9月に練習ができなかった。春に影響が出る。
- 大会に向けて練習していたのに…大会の日程が変わってしまった。
- 合宿は経験していない。
- 2021年度はインターハイがなくなった。
- ライブハウスを借りることができなくなったが、「コロナがなかったら、もっとライブをたくさんやれるんだけどね」と先輩に言われた。

【行事】

- 1年生の時の文化祭は、外部からの来客なしで、3年生の劇は観客なしだった。
- 2年生の時の体育祭は、夏休みに一生懸命ダンスの練習をしたのに、平日開催に変更。さらに、体育祭直前に発出された緊急事態宣言により、体育祭は中止になってしまった。

延期🙄延期🙄延期の末の研修旅行😊



5月23日から26日 北海道にて

75期研修旅行は、当初、昨年の5月で計画されていたが、緊急事態宣言の延長等により、10月に、4月に、そしてこの5月に延期されての実施。テーマ別研修や留学生との交流と充実した日々を過ごした。



◆高校生活3年目の抱負を

- 生徒会執行部は6月の生徒総会で、次期執行部へ引継ぎとなる。あと1か月、悔いのないようにしたい。
- 生徒会やりきる!部活やりきる!勉強やりきる!
- 過去にこだわってもしようがない。未来をこわがってもしようがない。目の前にあるやるべきことを着実にクリアする。
- 来週、研修旅行があるので、思い切り楽しみたい。

◆座談会を終えて

取材していてこちらが笑顔になってしまうくらい、快活な3人だった。こんな上級生だから、1年生が15人も執行部に入るのはだろうと納得した。

座談会の最後に、「マスクを外してもいいよと言われるようになったけれど、高校生活でマスクを外したことないから、マスクをしていない顔をお互いに知らない」と話があった時に、これが今年の3年生(75期)の高校生活を物語っていると思った。

神奈川県立横須賀高等学校
生徒会執行部に栄光あれ!

特集 横高の授業風景「今」 ～スクリーン～

朋友会では、母校支援・生徒活動支援の一環として、この数年、「赤本（各大学の過去の入試問題集）」と生徒用コピー機を提供しています。

定期的に行っている学校との意見交換の中で、校長先生より「赤本は県予算の図書購入費を使つての購入も可能である。一方で、授業の際にプロジェクターを使う教師も増えているが、現在使用しているマグネットタイプのスクリーンが傷んできて使い勝手が悪く、生徒も見にくいといっているので、赤本に代えて新しいスクリーンを寄付いただけないか」と提案を受けました。

母校のためになることであれば、最大限の対応はしたい。しかし、スクリーンが傷んできて使い勝手が悪く、生徒にも見にくいとはどんなことなのかよくわからなかったので、百聞は一見に如かずということで、大竹会長・小貫副会長のコンビで実際の授業風景を見せてもらいに母校に行ってきました。

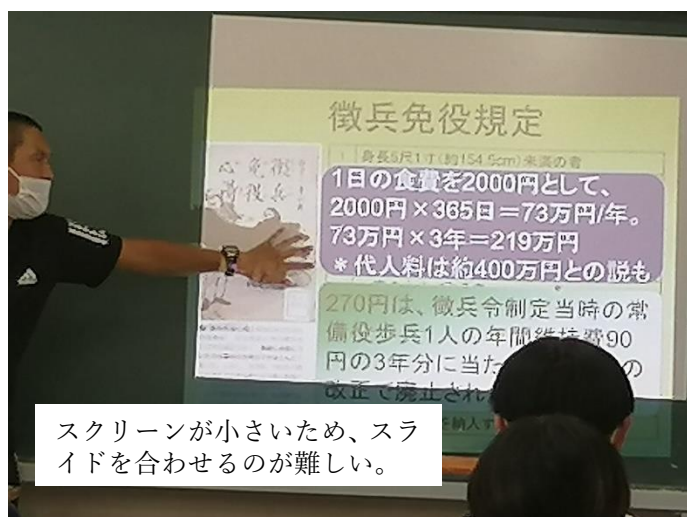
職員室で何人かの先生に、授業でのプロジェクター使用の状況などを尋ねてみました。

	現在のスクリーン (裏がマグネットタイプ)	直接黒板に投影
メリット	白色なので、資料の配色による見にくさはない。	投影した箇所にチョークで書き込みができる点は良い。
デメリット	<p>普段スクリーンを巻いた形で保管しているため、巻き癖がついてしまい、黒板に張っても端がめくれてしまう。</p> <p>黒板に貼る時に、しわが寄ってしまう。</p>	スライドの配色によっては見づらい。

スクリーンとプロジェクターは常に教室にあるが、プロジェクターを使う時は、職員室に鍵を取りに行かなければならないので、スクリーンを貼る手間も合わせると、授業準備に時間がかかってしまう。



現在のスクリーン



スクリーンが小さいため、スライドを合わせるのが難しい。

裏がマグネットのスクリーンを利用



書き込みはできるが、スライドの色には注意が必要

黒板に直接投影

授業終了後、3年生の声を聴かせてもらいました。

スクリーンについては、「中学校の設備がちゃんとしていた」との返答が多かったのには驚いた。吊り下げのスクリーン、テレビを利用、等出身中学によりスクリーン事情はかなり違うようでした。

横高では、席によっては角度と距離の関係からスライドがまったく見えない場合もあるので、「スクリーンが(中学校のように)天井からの吊り下げ式になるなら、本当にうれしい」とのことでした。



最後に授業風景を見学させてくれた社会科の山田佳典先生にお話しをお聴きしました。

「前任校は、プロジェクターも天井懸垂式だったので、横高に赴任して驚いた。生徒にもアンケートを行っているが、「スライドはスクリーンに投影してほしい、スクリーンはもっと大きなものがいい」という回答になっている。現役横高生の授業環境の向上に、朋友会の皆様に、ご理解とご協力をお願いします」とのことでした。

取材を終えて

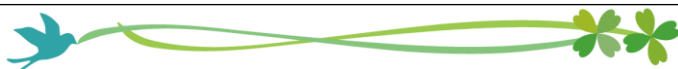
ICTによる教育が進んでいる中、1年生は「一人一台パソコン」を購入して授業を開始している。Wi-Fiについては、数か月前によろやく各クラスに設置されたものの、インターネットにつながりにくい教室もあるという。

昔は模造紙を利用していたことを考えると、スライドを投影しての授業は進歩しているかもしれない。でも、教室に入って授業風景を観察したところ、後ろの席からはかなり見にくい状態でした(もったいない)。

常に教室の天井からスクリーンをおろして使えるようになることで、大きな投影場所ができるのであれば、授業環境はよくなるし、授業準備の時間も節約できることがわかりました。

今年度1、2年生の教室に朋友会でスクリーンを用意することを検討中です。A棟は2022年から2023年にかけて耐震工事に入るため、3年生の教室は追って整備することになります。

副会長 小貫 和昭(33期)



神奈川県まなびや基金への寄付のご報告

母校校舎は昭和30年代に建てられたところが多いです。トイレの改修は進んでいますが、雨漏りは何年も続いています。神奈川県の予算では県立高校の設備改善に十分に手が回らないのが現状のようです。

2021年、部室扉の鍵が壊れていると知りました。神奈川県の予算では早期に整備が難しいことがわかり、2021年9月~12月に、朋友会会員に「神奈川県まなびや基金」に寄付してもらおうよう声かけをしました。

その結果、目標額を上回るご寄付が集まりました。予定通り、令和4年度に部室扉の整備のための工事を進めることになり、8月末に完了する予定です。

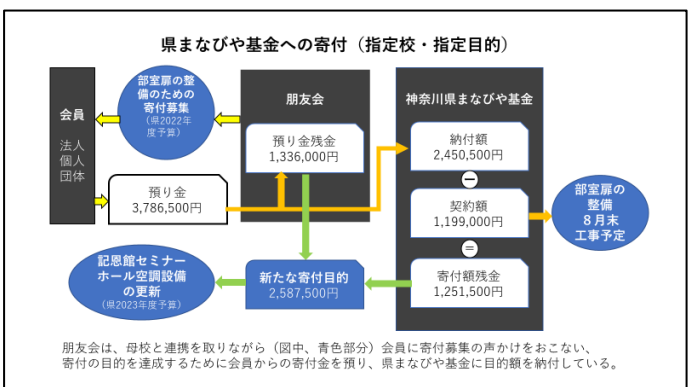
目標を上回る分の寄付は、学校と打ち合わせをし、記念館セミナーホール空調設備の更新に充てることとしました。今回の寄付目的は、部活動に関連する寄付ということなので、文化部が利用する機会があり、合宿でも使っている記念館のエアコンに決まりました。現在、令和5年度に更新ができるよう話を進めています。

これらの寄付は、目標をなるべく早く達成できるよう、朋友会が会員の寄付を預り、神奈川県まなびや基金に納付しています。



ご寄付、ありがとうございました。

以下、2022年7月26日時点でのご報告です。



合格実績

国立大学

大学名	令和3年度	令和2年度	令和元年度
北海道	2	1	1
北見工業	0	1	0
弘前	1	1	0
岩手	2	0	3
秋田	2	0	0
東北	1	3	2
山形	2	0	1
福島	0	0	1
茨城	1	3	0
筑波	2	1	4
宇都宮	1	0	1
群馬	2	0	1
埼玉	0	1	2
千葉	2	1	2
一橋	2	1	0
東京工業	3	3	3
東京外国語	0	1	0
東京学芸	2	2	1
東京農工	0	1	1
電気通信	1	1	2
東京海洋	2	2	1
横浜国立	4	9	10
新潟（医学部）	0	0	1
静岡	1	1	2
山梨	0	1	0
信州	1	1	1
名古屋	0	1	0
名古屋工業	1	0	0
富山	0	2	0
金沢	3	0	1
京都	1	1	0
京都教育	0	1	0
京都工芸繊維	1	0	0
大阪	0	1	0
神戸	0	0	1
広島	0	1	0
岡山	0	1	0
香川（医学部）	0	0	1
高知	0	0	1
愛媛	0	1	0
九州	0	2	1
佐賀	0	0	1
長崎	1	0	0
鹿児島	2	1	0
琉球	0	1	0
合計	43	48	46

公立大学

大学名	令和3年度	令和2年度	令和元年度
公立千歳科学技術	0	1	0
宮城	1	0	0
東京都立*	2	2	1
神奈川県立保健福祉	5	5	6
横浜市立	11	10	11
都留文科	2	1	0
高崎経済	1	3	0
新潟県立	1	2	0
静岡県立	0	0	1
名古屋市立	0	2	1
兵庫県立	2	1	0
京都府立	1	0	0
岡山県立	0	0	1
市立山口東京理科	1	0	0
高知工科	0	1	1
北九州市立	0	1	0
熊本県立	1	0	0
合計	28	29	22

防衛大学校	2	0	0
職業能力開発総合大学校	1	0	0

主な私立大学

大学名	令和3年度	令和2年度	令和元年度
青山学院	28	36	32
学習院	11	8	6
慶應義塾	20	17	15
上智	10	14	9
中央	31	54	42
東京理科	22	19	26
明治	57	56	78
立教	12	28	26
早稲田	26	22	29

令和4年4月現在

*「首都大学東京」は、2020(令和2)年4月1日に、
大学名称を「東京都立大学」に変更しました。

活気が戻ってきた学校生活

校長 たたら 鑪 えいじ 英治

朋友会の皆様には日頃より母校発展のために多面にわたるご支援を賜り誠にありがとうございます。今年度、第30代校長として着任しました鑪です。10年ほど前に本校定時制の教頭をしておりましたので、再度の横須賀高校勤務となります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。久しぶりの横須賀高校で生徒の様子を見てみると、その様相は時代とともに変わってきたように感じますが、何事にも自主的に取り組む校風は代々受け継がれているように思います。現在、文科省からスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の指定を受け、県内の多くの企業や大学・研究機関の協力を得ながら、それぞれの生徒が探究的な学びに取り組んでいます。自ら進んで意欲的に学ぶ生徒達を見てみると、まさに校訓にある「自学自習」を実践しているように思います。横高生にはぜひ、この質の高い学びによって自己の能力を最大限に高め、さらに高い目標に向かってチャレンジする向上心を持ってもらいたいと願っています。



さて、3年目に入った新型コロナウイルス感染症ですが、With コロナということで、現在は社会経済活動に軸足を移すようになってきています。学校でも感染対策を徹底しながら、できるだけ学校行事や学習活動を止めないよう柔軟な対応をしております。例えば、現3年の75期生は昨年5月に実施する予定だった北海道への研修旅行を3度延期していましたが、今年5月23日から3泊で何とか実施することができました。生徒にとってはやっとの思いで実現した研修旅行なので、一生の思い出になったのではないかと考えております。実は、現2年の76期生も、その1日後の5月24日から北海道への研修旅行に出発しましたので、同じ週に二つの学年がほぼ同時に北海道で研修をするという、横高の歴史の中でも過去に例をみない学校行事となりました。

このように学校の様々な教育活動を工夫しながら行うことで、現在は学校全体に活気が戻ってきたように感じています。ぜひ朋友会の皆様にも何かの折に、本校の様子を見ていただければと思っております。われわれ教職員は朋友会という有形無形の財産を大切にしながら、今後も横須賀高校をさらに発展させたいと思っておりますので、朋友会の皆様におかれましても、引き続き母校への変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

◇横高データ◇
2022年3月卒業生数
270名（74期）
2021年4月入学者数
278名（77期）

教員異動（敬称略）

【退任】

(教科)	(氏名)	(異動先)
	海浦 洋子	定年退職
国語	池上 朗	
理科	原 慎二	
保体	鵜野 敦	横須賀高校
事務長	宮井 裕介	
事務補助	小沼 幸夫	

【離任】

(教科)	(氏名)	(異動先)
国語	佐藤 裕亮	保土ヶ谷高校
社会	高橋 将司	新羽高校
数学	菊地 正樹	金井高校
理科	相澤 怜	海洋科学高校
理科	穴澤 隆史	永谷高校
主事	高橋 和也	産業振興課

【着任】

(教科)	(氏名)	(前任校)
校長	鑪 英治	横浜平沼高校
国語	中村 佳子	湘南台高校
国語	町山 直樹	横須賀南高校
社会	黒川 星奈	新採用
社会	野田 幹雄	横須賀南高校
数学	石井 ゆき江	横須賀市立総合高校
理科	中川 玄	城郷高校
理科	守田 裕一	新採用
理科	添田 譲	大師高校
理科	安斉 茂	再任用
保体	鵜野 敦	横須賀高校
事務長	深見 純一	教育施設課
事務	清水 裕也	新採用
事務	目黒 友美子	採用
事務	伊藤 毅	採用

会長あいさつ

会員と会員がつながる3本の柱「ホームページ」「朋友会企画」「朋友オフィス」

高校 34 期大竹英恵とおおたけふさえと申します。

2017 年度に朋友会会長に就任し、現在、3 期目を務めております。引き続き、卒業生と卒業生をつなげていくことを基本に活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

1. 目的は「会員の親睦」「母校の支援」

朋友会は、「会員の親睦」「母校の支援」を目的とし、発足後 110 年の歴史を重ねています。卒業生同士が必要なときに連絡を取れるよう、在校生が必要とするものを学校を通じて聴くことができるよう、体制を維持しております。

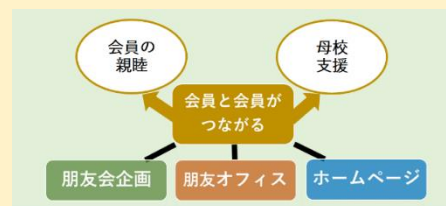
2. 課題

会員名簿は 1995 年に発行したのを最後に、現在では、発行しておりません。これは、個人情報の保護の点から致し方ありませんが、会員が違う世代の会員を知る機会を失ってしまったことも事実です。

3. 活動方針

朋友会の目的を達成し続け、課題の解決を図るために、次の点に留意しています。

- ◆親睦を深めるために会員が会員を知る機会の提供
 - ・ホームページ内「会員の紹介」「会員のイベント」「会員の携わる会社・お店紹介」
 - ・朋友会企画（卒業生による卒業生のための企画）
- ◆会員同士のつながりを維持する体制の強化
 - ・各組代表によるクラス内の連絡の協力
 - ・部活 OB 会との連携
- ◆会員をつなぐ朋友会からの情報発信
 - ・ホームページ・Facebook・Twitter・Instagram・LINE の運営
 - ・郵送に加えてメール配信を導入
 - ・ホームページに掲載している会報「朋友」を希望者に紙面にして発送
- ◆会員情報の適正な管理
 - ・会員情報の照会に対しては、本人の同意を得た上で回答
- ◆在校生が必要な学校設備を聴く場を作ること、そして、それを実現すること
 - ・学校長と役員との打ち合わせ
 - ・役員と大学生とのつながり
 - ・神奈川県まなびや基金の利用



4. 朋友会の意義

在校中だけでなく卒業後に新たなつながりができることは素晴らしいことです。

学校生活の環境を整えてくれる先輩方がいること、進学や就活で頼りになる先輩方がいることは、在校生には大きな財産であり、これから高校受験を控えている小中学生の親御さんにとってもうれしいことです。これらを実現し、横須賀高校が素晴らしい学校であり続け、この母校への誇りを卒業生が持ち続けられるよう、朋友会は、卒業生同士を、卒業生と学校を結び続けます。

2022 年度は、朋友会発足 110 年、母校創立 115 周年という節目の年です。

ここ数年、予算の都合で全会員への「朋友会からのお知らせ」の発送ができませんでしたが、本年はメール配信（メールアドレス登録者）と郵送にて 10 月下旬に「朋友会からのお知らせ（A4 4 ページ）」を発信予定です。

クラス会、仲間との集いでも卒業生の近況等についての話題が広がり、ネットワークがさらに強固になるものと期待します。

5. 会費納入のお願い

目的を達成し、課題を解決し、活動方針のもとに、朋友会が安定した運営をし続けるためには会員の皆様からの会費納入が必要です。

口座振替や複数年度分の会費納入ができるように様々な工夫改善もしております。

年 1,500 円の会費の納入をよろしくお願いいたします。

何年たっても、何十年たっても、クラスや学年、部活のつながりが消えぬよう、そして新たなつながりが次々とできるように、朋友会が役に立つために、役員一同、頑張っています。

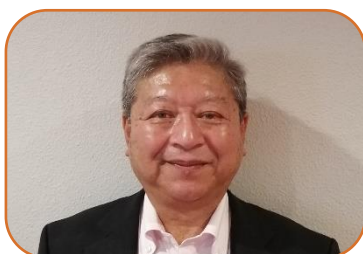
どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

コロナ禍で止まってしまった様々なものが再び動き出し、皆様が楽しく過ごせるよう、心から祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

【2022 年度 役員・監事紹介】



会長
大竹 英恵（34期）



副会長
泉澤 泰範（24期）



副会長
小貫 和昭（33期）



副会長
芝崎 琢巳（37期）



副会長
鈴木 守（50期）



会計
小清水 宣雄（35期）



会計
山村 拓司（47期）



監事
石井 正士（19期）



監事
奥山 寛樹（22期）

各組代表人数

【2022 年度 常任幹事紹介】

村松 正實 (19 期)	狩野 昭夫 (25 期)	浅羽 義里 (27 期)
村田 光男 (27 期)	丸瀬 正 (28 期)	二本木 岳彦 (32 期)
澁谷 浩徳 (33 期)	山下 和男 (36 期)	藤平 多花子 (38 期)
八矢 信宏 (39 期)	川口 泰弘 (43 期)	宮本 史利 (47 期)

【相談役】

遠藤 正敏 (4 期)	松生 渾 (8 期)	山田 茂雄 (11 期)
-------------	------------	--------------

【各組代表 人数】 2022 年 9 月 4 日時点

	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組	7 組	8 組	9 組	10 組
4 期					1					
5 期				1						
6 期					1					
7 期							1			
8 期	1		1	1		1		1		
9 期										
10 期								1		
11 期	2	2	2	2	2	2	3	2		
12 期		2		3	1					
13 期					1					
14 期										
15 期	1	1		1	1					
16 期			1			1				
17 期		2								
18 期									1	
19 期							3	2		
20 期										
21 期					1					
22 期							1	1		
23 期						1		1		

各組代表人数

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組
24期	1	1	2	1	1	1	1	1		
25期		1	1	1	1					
26期								1		
27期						1				
28期		1						1		
29期					1		1			
30期								1		
31期	1	1	1	1	1	1	1	1		
32期	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
33期					3	1				
34期	1			1	1			1	2	1
35期										2
36期		1								
37期					1	2	1		1	
38期	1	2	1	2	3	2	1	1	2	2
39期	1		1	2	1					
40期	1						1			
41期					1			1		1
42期									1	
43期				1		1	1			
44期			1		1	1				
45期					1					
46期				1						
47期		1								
48期				1						
49期								2		
50期						1	1			
51期			1				1			
52期				1						
53期										
54期										
55期										
56期								1		
57期			1							
58期	2					1		1		
59期						1				
60期	1				2					
61期		1			2					
62期										

各組代表人数

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組
63期	1									
64期	1	1	1	1	1	1	1			
65期	1									
66期	1	1	1	1	1	1	1	1		
67期			1	2	1	1				
68期						2				
69期	2	2			1	2				
70期	1	2			1	1				
71期	1		1				1			
72期	1	1	2	1	1	1				
73期	2	2	2	1	1	2	2	2		
74期	2	1	1	2	2	1	2			



部室



体育館

最近の校舎



仮設校舎

2021年7月 耐震工事のためにソフトテニス場（コート）に建てられた仮設校舎（上写真）

2022年8月にC棟耐震工事が完了し、現在、A棟耐震工事の準備中

会費納入のお願い

2022 年度分 会費納入のお願い

2022 年度は 2022 年 7 月 1 日から 2023 年 6 月 30 日です。

年額 1500 円の会費納入をお願いします。

会費は、「在校生の支援のため」「会員への情報発信のため」

「会員の情報管理のため」に使わせていただきます。

口座振替→朋友オフィスにご連絡ください。手数料は朋友会負担になります。

銀行振込→複数年度分の会費納入ができます。氏名、卒業期、クラスを記入の上、振込をお願いします。

※予算の都合上、会費払込票の発送はしていません。会費払込票の送付を希望される方は、朋友オフィスまでご連絡ください、

振込銀行	ゆうちょ銀行 ○二九支店
口座番号	当座預金 0000782
口座名義	神奈川県立横須賀高等学校朋友会
※記入	氏名、卒業期、クラス

会員情報は、10 月下旬に発送予定の「朋友会からのお知らせ 2022」の宛名の右下に記載します。

(宛名)

(卒業期・クラス 5 桁) [会費納入状況]

※[9桁の数字] ⇒1(高校)or 0(中学)+卒業期+クラス+会費納入済の最終年度
(例) 8期1組2023年度まで納入済の場合、108012023

[5桁の数字+k] ⇒卒業期+クラス+口座振替手続き済

[5桁の数字] ⇒2022年度分(2022年7月~2023年6月まで)の会費の納入にご協力ください。

会費納入受付期間→なるべく 12 月末日までをお願いします。

2022 年 12 月までに会費納入された場合、2023 年 3 月頃から記念品を発送します。

住所変更された方は、朋友オフィスまでご連絡ください。

会報「朋友」第 92 号紙面を希望される場合、なるべく 2022 年 11 月 30 日(日)までに朋友オフィスにご連絡ください。記念品を会報紙面に替えるか、実費 500 円を会費とともに納入いただくことにより発送できます。「朋友会からのお知らせ 2022」の返信はがきによる希望も受け付けます。

部室扉の整備のための寄付

部室扉の整備のための寄付報告

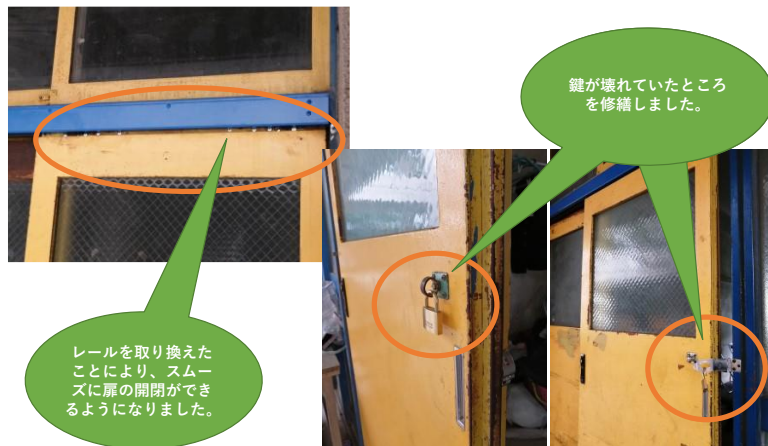
朋友会では、母校支援のための寄付を会員の皆様に呼びかけています。

第1弾としまして、2021年9月に「部室扉の整備」のための寄付の呼びかけをお願いしました。

法人を含めまして300人を超える会員の皆様からご寄付をいただきましたことをご報告いたします。

会員の皆様に感謝申し上げます。（寄付の募集は終了しました）

寄付金の目標額を超えた分については、学校と相談した結果、記念館セミナーホールの空調設備の更新をすることになりました。



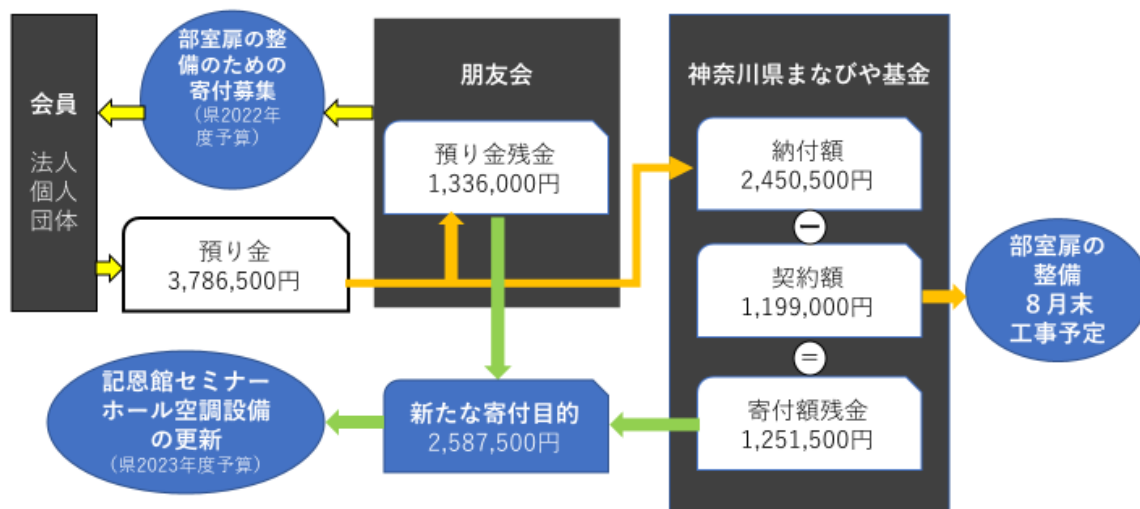
朋友会からの母校支援

母校の設備修繕につきましては、神奈川県まなびや基金を通した寄付で、母校の支援を行います。

朋友会が寄付金をまとめて神奈川県まなびや基金に寄付を行うことで、寄付額の集まり具合がわかり、目標を達成するためのスムーズな手続きを行うことができます。

詳しくはこちらから <https://kenyoko-hyk.jp/docs/bokoushien.pdf>

県まなびや基金への寄付（指定校・指定目的）



朋友会は、母校と連携を取りながら（図中、青色部分）会員に寄付募集の声かけをおこない、寄付の目的を達成するために会員からの寄付金を預り、県まなびや基金に目的額を納付している。

朋友会

朋友オフィスへの連絡は、
ホームページ内
「お問い合わせ」から

会費納入方法は、
ホームページ内
「会費納入のお願い」を参照

〒238-0007 横須賀市若松町 3-15-2-103
TEL/FAX 046-876-7266
携帯電話 070-3104-3030
<https://kenyoko-hyk.jp/>
[https://www.facebook.com/groups/429080691055077/
@kenritsuyokosuka](https://www.facebook.com/groups/429080691055077/@kenritsuyokosuka)
[@hoyukai](#)
[@hoyukai](#)
[@646nwdyd](#)



ホームページ



Facebook
[公式・会員限定]



Facebook



Twitter



Instagram



公式 LINE

メールアドレス登録をお願いします。

⇒「朋友会からのお知らせ」「朋友会企画のご案内」のため

住所変更をお願いします。

⇒「朋友会からのお知らせ」「会費納入時の記念品発送」のため

神奈川県立横須賀高等学校朋友会
朋友 web版 2022年10月号
発行 2022(令和4)年10月15日
役員一同

朋友オフィス

〒238-0007 横須賀市若松町 3-15-2-103
携帯電話 070-3104-3030
電話&FAX 046-876-7266
Mail office@kenyoko-hyk.jp